

こんごう

富田林民主商工会

〒584-0036

富田林市甲田6-1-51

電話 0721-25-2233

FAX 0721-25-2830

HP ton-min@ton-min.jp



民商の会費は、会の唯一の収入源です。毎月15日までに事務所に届くように、会員さんどうしでお互い集めあいをお願いします。

領収書整理・記帳会のご案内

12月8日(火)

午後2時~3時

パソコンをお持ちの方は持参して下さい。

夜も希望のある方は連絡下さい。
民商事務局:日岡、青砥

民商無料法律相談(要予約)

●11月25日(水)午後5時から(予定)

●担当:岩嶋弁護士(南大阪法律事務所)

11・7 明るい会統一集会

清水ただしも駆け付ける

11月7日(土)午前10時から、すばるホール第3会議室にて「明るい会 統一集会」が行われました。11月22日投票の大阪府知事選挙で、共産党は「くりはら貴子」候補者を自主支援しています。そこで、各民主団体(民商、新婦人、年金者組合、生健会など)や地域の人が集まり、府知事選挙に向けて、意思統一のために行われた集会で、中小業者を代表して、民商から婦人部長の石田さんが、維新政治になって8年間の変化と現状を発言しました。

維新政治になり

融資も支援金も大幅減

橋下さんは初めに、融資制度に目をつけて「府と市の融資制度は二重行政だ!!」と言い、一つに統廃合してしまいました。受付窓口も大幅に減らして、銀行窓口にする事で、融資件数は以前の半数以下になりました。また、事業所の98%が中小企業である大阪が、維新政治になって様々な予算を削られてきました。「中小企業支援金」4割削減、「商業復興予算」は消滅、「ものづくり支援金」も3割削減されてきました。モノづくりの街東大阪では、維新政治になってから予算が削られ、8年間で3割の事業所が倒産・廃業しています。このままいけば、あと5年で事業



所数は8年前の半数以下になると言われています。

カジノや大型開発で、大企業さえ潤えば良くなる時代ではありません。中小業者の景気が落ち込めば、そこで働いている人の収入が減り、家計の支出も少なくなる「負の連鎖」が起こっています。中小業者をないがしろにしたら、大阪の経済はまわりません。今度こそ、こんな維新政治をやめさせて、中小業者・大阪府民に寄り添う政治を取り戻すためにも、共に頑張りましょう。(石田)

最後は、為さんがあいさつを行い、頑張りう三唱で締めくくりました。

11・15 アクションデー

6人で23件訪問



11月15日(日)午前10時から、大阪アクションデーでは、選挙の支持・カンパ集めを行いました。6人が参加(溝田さん、石田さん、岸さん、事務局3人)しました。当日は、ロゼ前での署名活動も行っていたため、途中参加して、12時まで動きました。成果としては、訪問23件、対話14件、カンパ5500円でした。ロゼ前の署名は27筆集まりました。当日、参加された役員のみなさん、ありがとうございました。

11・12 マイナンバー学習会

10人参加 3年は猶予期間

11月12日(木)午後8時から市民会館3階 竹の間にて、北支部マイナンバー学習会を行いました。参加者は10名でした。

全国中小業者連絡会や日本税理士会が国と交渉し、3年間の猶予期間中は「マイナンバーを記入しなくても罰則・不利益はない」と回答しました。確定申告・社会保障・源泉徴収・労災保険など、マイナンバーは記入しなくても、従来通り受け取ります。また、従業員や事業所に対する罰則・不利益がない事を学びました。裏面にも記事を載せています。

